

EASEL 2024 年度 第1回 講演&ディスカッション @東京

「デジタル時代における児童の思考・判断・表現力と

自律的な態度を育む外国語科の評価」

～児童・生徒と共に創る、学習計画と評価～



日時：2024年11月30日（土）13時30分～17時00分

（受付13時15分～）*開始から講演まではZoom配信を行います

会場：青山学院大学17号館6階17606教室

<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>



2022～25年度科学研究費補助金基盤研究（B）
（研究課題番号：22H00684）

「デジタル時代における児童の思考・判断・表現力と自律的な態度を育む外国語科の評価」

研究代表者：

泉 恵美子

研究分担者：

アレン 玉井 光江

大田 亜紀

加藤 拓由

黒川 愛子

倉田 伸

田縁 眞弓

長沼 君主

森本 敦子

海外共同研究者：

バトラー後藤 裕子

研究協力者：

大江 太津志

奥平 明香

幡井 理恵

俣野 知里

山川 拓

司会：アレン 玉井 光江（青山学院大学）

あいさつ（13:30～13:45）

加藤 拓由（岐阜聖徳学園大学）

事例報告（13:45～14:35）

①「児童の主体性や学びを調整する力の育成を目指した指導の実際
～系統的・段階的な『読むこと』指導と評価の観点から～」
高橋 博将（埼玉県上尾市立大石南小学校）

②「主体性を育て自己調整できる児童を育む
～Here We Go!6 Unit5 We live together. 教師の挑戦～」
幡井 理恵（昭和女子大学附属昭和小学校）

講演（14:35～15:50）

『最適化「される」学びから最適化「する」学びへ
～学びの文脈を創るラーニング・マウンテンの活用～』

樺山 敏郎（大妻女子大学家政学部児童学科教授・元文部科学省国立教育政策研究所学力調査官兼教育課程調査官、専門：国語科教育、学力向上、教育課程）

*Zoom画面配信はここまでとなります。

～休憩（15:50～16:00）～

グループディスカッション・全体討議（16:00～16:45）

ファシリテーター：長沼 君主（東海大学）

「主体的な授業者になるために～自らの指導と評価を振り返る～」

まとめ・終わりのあいさつ（16:45～17:00） 泉 恵美子（関西学院大学）



◆申し込み方法◆ **参加費無料**（先着100名まで）お申込みは、**コチラ**

*申し込み締め切り 11月28日（木）18:00 ただし、定員に達し次第締め切ります。

*【対面】40名程度【オンライン】60名程度を予定 首都圏にお住まいの方は是非対面で！

*それぞれでお使いの小・中学校外国語検定教科書などがあればお持ちください。

ディスカッションでは評価の悩みや工夫について議論します。ぜひご参加ください。

◆Zoomの接続アドレス等は、参加者にメール送信させていただきます。

